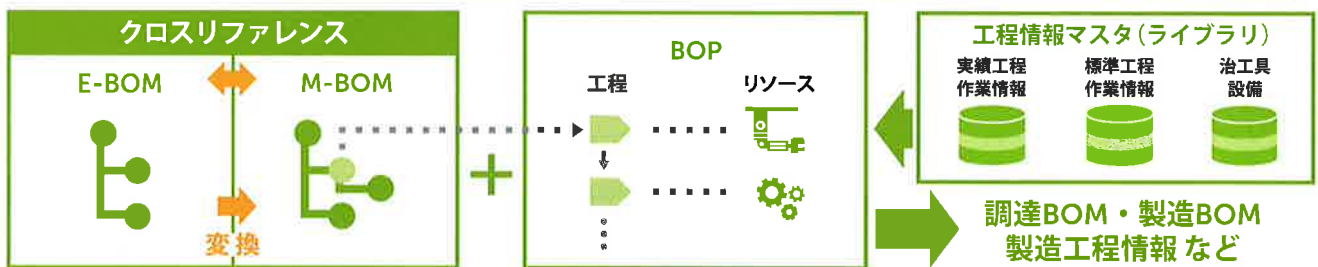
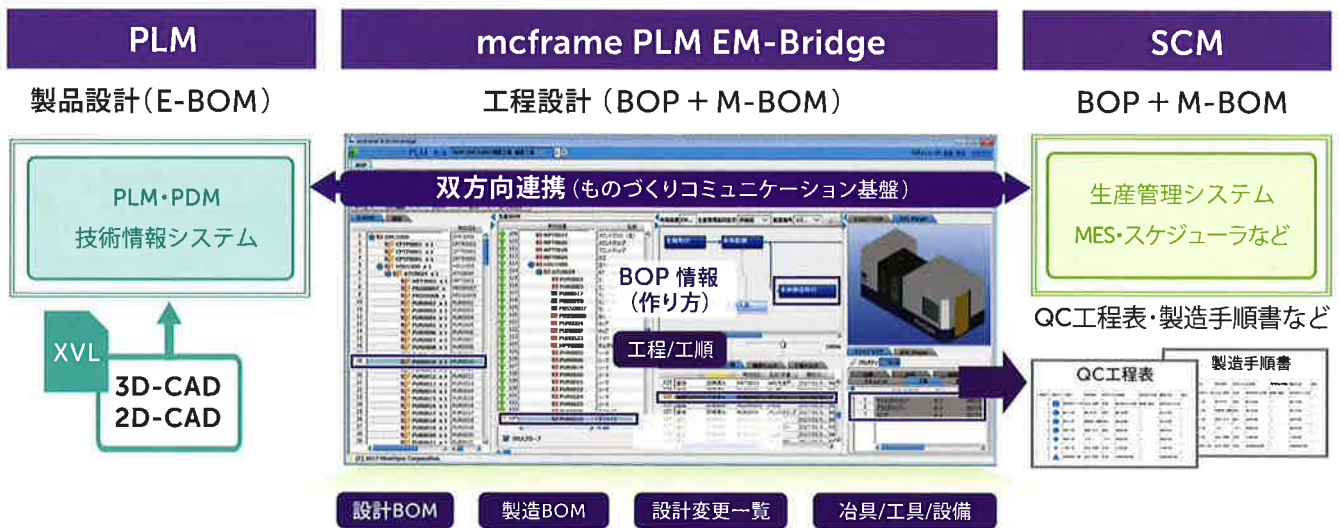


mcf frame PLM EM-Bridge

設計と生産が連動すれば ものづくりは強いビジネスになる

mcf frame PLM EM-Bridge は、設計-製造連携の統合プラットフォームとして、
E-BOM→M-BOM変換および設計変更連携を強力にサポートするだけでなく、
製造工程プロセス (BOP) 情報等の製造関連マスタを統合管理し、
製造情報の設計フィードバックにより、“つくり” を考慮した製品開発を促進します。



設計・製造の双方向連携

グローバル“ものづくり”情報統合

工程設計の前倒し検討

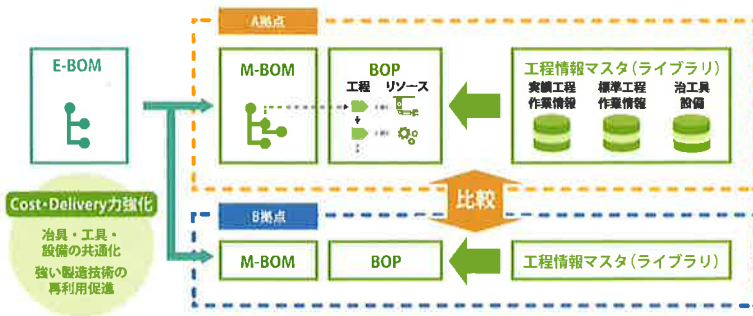
原価企画シミュレーション

*BOP (Bill of Process): 製造工程・プロセス情報等の製造関連統合情報

創りと造りの情報“ものづくり”統合マスターデータ管理を実現

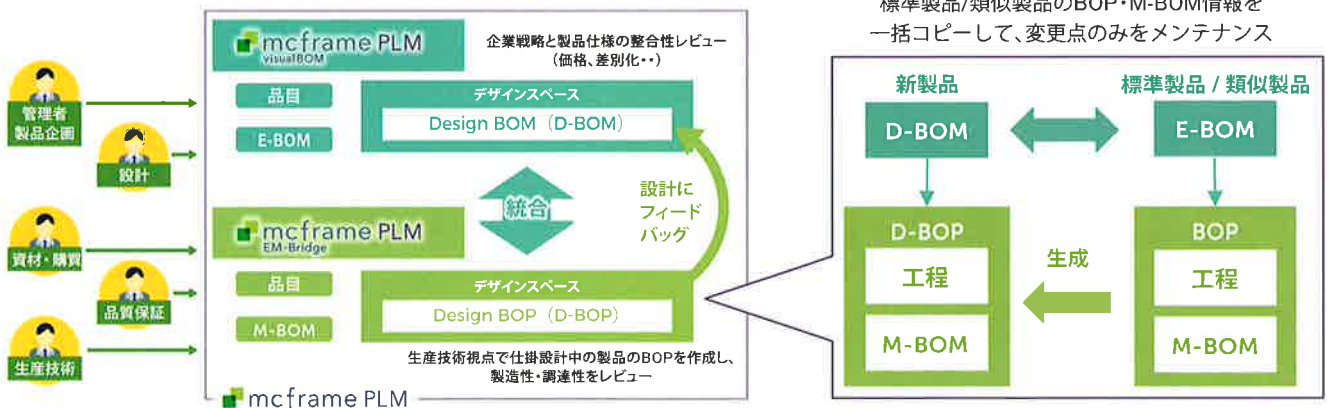
- E-BOM→M-BOM変換と設変影響評価・追跡
- 生産管理等の製造関連マスターデータ統合管理
- 製造プロセスの標準化と改善促進、最適・代替生産地検討支援
- 設計変更時の製造への影響先特定と迅速で確実な反映

設計変更確認および変更反映画面



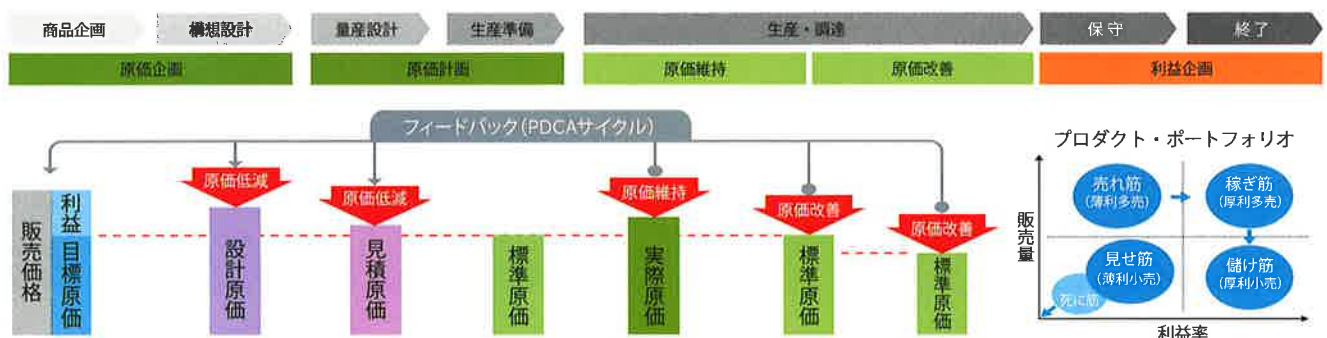
開発初期段階から製品原価や製造性、調達性を加味した設計・評価検討が可能

- フロントローディング・コンカレント設計を推進
- BOP情報連携で“つくり”を考慮した設計促進



原価企画シミュレーションとプロダクト・ライフサイクルコスト管理

- 開発初期段階から製品原価を見える化し、各種コストダウン施策の検討・評価をサポート
- 投資回収・損益・PPM(プロダクト・ポートフォリオ)・廃番計画などの各種スタディを支援



お問い合わせ先

b-eng 東洋ビジネスエンジニアリング株式会社

プロダクト事業本部 営業本部 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル
TEL : 03-3510-1616 E-mail: mcframe@to-be.co.jp